

【 診療科:血液内科 】  
 【 レジメン登録番号:IG-99 】

### 〈 A+CHP療法 〉

投与量	投与経路	投与スケジュール(day)												
		1	2	3	4	5	6	7	8	.....	15	.....	21	
ドキソルビシン 50mg/m <sup>2</sup>	div	○												
エンドキサン 750mg/m <sup>2</sup>	div	○												
アドセトリス 1.8mg/kg	div	○												
プレドニン 100mg/body	p.o.	○	○	○	○	○	○							

【1コース期間:21日】

【総コース数:6~8コース】

【適応癌種:CD30陽性 末梢性T細胞リンパ腫】

【時期: 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

#### 投与プロトコール

Rp	薬剤名	投与経路(速度)	投与日
Rp.1	5-HT <sub>3</sub> RB 1A	div(全開で)	day1
	生食 50mL		
Rp.2	ドキソルビシン 50mg/m <sup>2</sup>	div(30分かけて)	day1
	5%Glu 100mL		
Rp.3	エンドキサン 750mg/m <sup>2</sup>	div(2時間かけて)	day1
	生食 500mL		
Rp.4	アセリオ 500mg	div(15分で)	day1
Rp.5	ボララミン 5mg	div(15分で)	day1
	生理食塩水 50mL		
Rp.6	生理食塩水 50mL	div(全開で)	day1
Rp.7	アドセトリス1.8mg/kg	div(30分で)	day1
	注射用水 10.5mL × 本数		
	生理食塩水 250mL		
Rp.8	生理食塩水 50mL	div(全開で)	day1
Rp.9	プレドニン 100mg/body	分2 p.o.(朝・昼食後)	day1~5

【参考文献:アドセトリス点滴静注用添付文書、Lancet2019;393:229-240】

【備考:アドセトリスは最終濃度が0.4~1.2mg/mLとなるように日局生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液で希釈すること。】

【備考:投与前後には、ラインを生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液でフラッシュすること。】

【備考:体重100kgを超える場合は、100kgとして計算すること。】

【変法情報:】